

湖南省防災士連絡会令和4年度第1回幹事会会議録

1. 開催日時

令和4年6月16日（木） 午後7時00分～8時30分

2. 開催場所

サンライフ甲西 2階大会議室

3. 出席者

別紙、出席者名簿

4. 議事概要

4. 1 会長挨拶

4. 2 行政（危機管理・防災課）からの連絡

・コロナ感染状況

滋賀県は警戒レベル2⇒レベル1へと引き下げられたため、夏祭りは開催の予定、各種研修会も開催が可能となった。

・令和4年度湖南省総合防災訓練について

令和4年10月2日（日）午前中、想定は地震

・令和4年度防災士育成事業について

[A日程]令和4年9月24日（土）、25日（日） 場所：米原市役所 定員：90名

[B日程]令和4年12月3日（土）、4日（日） 場所：滋賀県庁（大津市） 定員：110名

各区からの推薦は原則2名まで、締め切りは7/6

資料：湖南省からの連絡事項

4. 3 総会（書面議決）の報告

・第1～5号議案 全ての議案に賛成 92票、いずれかの議案に反対 0票、無効 2票
全ての議案について過半数の賛成をもって可決されました。

・投票数が少なかった要因

メール配信で行ったが、会員の方へのフォローが不十分であった。

昨年は資料を各会員へ郵送又は幹事からの手渡しで配布したが、今年度はメール配信のみであった。

4. 4 事業執行委員会委員選任

・朝国及び岩根花園の幹事が交代。委員会は前幹事を引き継ぐものとする。

・イワタニランドの幹事が健康上の理由で退任されたため不在。それに伴い、情報共有委員会の委員長も不在。後日、決定する。

資料：令和4年度委員会名簿

4. 5 事業執行委員会からの報告

a) スキルアップ委員会

1) 新年度事業報告

・ZOOM研修会

5/22（日）午前、午後と開催。受講者は3+4名。5/25（水）、5/30（月）は中止。

・湖南省防災士育成事業：普通救命講習（第1回スキルアップ技能講習）

5/15（日）13:00～16:00 5名が受講（未受講者7名対象）

人工呼吸のコロナ感染対策のため、マウスシートを購入（70個。29,260円を支出）

2) 今後の事業計画

① スキルアップ技能講習 第2～5回を計画

- ・甲賀広域消防署では有効期限は定めておらず、「2～3年毎の更新が望ましい」としている。一方、5年に一度改定されるガイドラインが昨年改定されたため再受講を推奨する。
- ・第2回は6/12（日）に実施。10名が受講。第3～5回はまだ空きがあるため、幹事の方々は是非、受講していただきたい。

② 先進地視察

10月に予定。実施に当たってはコロナ感染状況を見極め、協議する。

③ スキルアップ研修会

- ・地震災害 出前講座：県防災カフェに講師派遣を問い合わせ中。
 - ・自衛隊滋賀地連による講義を検討中。
- 9月には、いずれかの研修を開催予定。
11月には、湖南省「災害伝承10年プロジェクト」を市と共催。

資料：第1回スキルアップ委員会議事録

b) 環境整備委員会

1) 学校・地域との連携

- ・甲西北中学校（担当：伴喜代和、佐々木和之、澤田吉宏）

日時：8月27日（土）

内容：防災啓発展示コーナーにて、正福寺近辺の過去の被害状況を調査し、展示物を作成する。

防災士連絡会の存在も広報する。

防災ベンチにおける湯沸かし等を支援する。

検討事項：

- ・防災士連絡会の位置づけ（チラシの表記）について、共催、協賛、協力、後援のいずれがよいか
⇒活動の目的から考えて「協賛」に決定
- ・小学生、中学生に防災教育を行うことは大事だが、当会の活動の対象は防災士なので、当会にとつての意義は何か
⇒防災士連絡会のアピール、防災士の活動の機会を提供すること
- ・当会から支出は問題ないか（予算：60,000円）
⇒当会としての活動であれば問題はない。会員以外の方の交通費は問題あり。

資料：環境整備委員会（第1回）[記録]

c) 情報提供委員会

1) 地区防災計画作成呼びかけ及び作成支援

- ・昨年、要望のあった地区があったが、区長さんが交代したこともあって、まだその段階ではないとお断りがあった。引き続き、作成の呼びかけを行っていききたい。
- ・「地区防災計画をつくりましょう」のチラシ⇒7月の区長会で配布したい

2) 防災士が選ぶ「非常時持ち出し品リスト」の選定

- ・非常時持ち出し袋（避難1日分）の中身一覧表
優先順位 1（生命維持に必要なもの）、2（1日避難所で生活するのに必要なもの）
3（あれば便利なもの）
- ・実際に購入して、実際に詰めてみて、写真に撮って、じっくり検証していきたい。
- ・持ち出し袋の中身一覧表に関するその他意見：
雨に濡れても大丈夫なようにジップロックに入れて持ち出す。
寝袋タイプだけではなく、いろいろなタイプを用意する。
紙石鹸、ロケット鉛筆、水にぬれても破れないノート、尿取りパット、歯磨き用のガム
蛍光反射（ルミカライト、首からかけるもの等）

3) 防災士インタビュー

- ・これから防災士になろうという方に対して、防災士はどのようなことをしているのか、どのような思

いで活動をしているか等、防災士の苦勞や重要性を知っていただく

- ・今年度は7月、9月、11月に各1名ずつ（ベテラン、新人、女性）の合計3名、学区単位で推薦。スタートは下田学区から。以後、順番は委員会で決定する。
- ・インタビューされる本人が作成して提出してもらう、インタビューはホームページや湖南市の広報等に掲載する。

資料：情報提供委員会第1回会議議事録

d) 情報共有委員会

今回は報告なし

e) その他の事業

1) 役員会のあり方

- ・役員として取り組むべき課題について検討する。
- ・各委員会の中で全体として協議すべき内容、又は各委員会からの要望事項について検討する。

2) 組織の活性化

・連絡体制の見直し

これまでメールアドレスが変更になったりして、会員への連絡が行き届いていないことがあったので、危機管理防災課の長井氏にご尽力いただいて名簿を更新した。メールアドレスのない方へは郵送することとする。今後、幹事会や委員会の出席状況を確認し、個別に働きかけていく。

・オンライン会議開催及び受講環境の整備

オンライン会議、講習を行うための機材を購入し、環境を整備することができた。今後、ZOOMの有料アカウントの取得を検討していく。

3) 防災士育成講座受講推進

- ・幹事は各区長を相談の上、各区2名の推薦枠を有効に活用し、防災士の育成を推進していただきたい。

4) 災害被災地の防災士実体験の研修

- ・上田市防災士等連絡協議会会長、西藤直義殿による講義、実施時期は協議検討中。

資料：第1回役員会議録

4. 6 その他

- ・災害ボランティア養成講座（湖南市社会福祉協議会）

資料：災害ボランティア養成講座

・次回会議について

日時：令和4年8月18日（木）午後7時～8時30分

会場：サンライフ甲西 2階大会議室

以上